



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 11 月 26 日(木)

ほっとステーションをクリスマスディスプレイ！ 編

早いもので、今年も師走まじかとなってしまいました。昨年からはじめたほっとステーションのディスプレイも、いよいよ準備開始です。

去年の初冬、すみれ会メンバーで、自然の宝庫・風の松原に行き、採ったあけびのツルで作った巨大リースを今年も使用。リースを飾る杉は今年も、NPOときめき隊の小林甚一理事長にお願いしました。年間を通し、すみれ会の活動には小林さんの杉は欠かせない宝物です。草木染めに使用する杉の木灰づくりも大変時間のかかる手仕事ですが、いつも快くお引き受けいただき、難しい限りです。

毎月開催しているアレンジフラワー講習会講師の阿部生花店さんも、お忙しい仕事の合間をぬって、ニツ井のお店から来て下さっています。こうした皆さんの支えがあって、私たちすみれ会の事業は成り立っています。そんな皆さんへの感謝をこめながら、メンバーみんなで、クリスマスの準備をしました。

子供たちが小さい頃は喜んで一緒に飾ったクリスマスツリーはお蔵入りとなり、この数年見ることもありませんでしたが、こうして街を通る皆さんに見ていただけることは、何とも嬉しいことです。新たに購入しなくても、不要なものを活かし、蘇らせるのもすみれ会の役目のように思います。

3年前までシャッターによって閉ざされていた店舗が、明るい光を放ち、街に元気を与えているように見え、この店舗をお貸下さっている浅野さんへの感謝の気持ちでいっぱいになります。

何かを始めれば、必ず何かが変わります。無駄なことなど一つもないことを信じ、地道な活動を継続し、みんなに喜んでいただけたらと思う今日このごろです。

クリスマスが終わると、ディスプレイはお正月飾りへと変わります。相澤さん、平山さんのお手製飾りを皆さん、どうぞ期待して下さいね。

皆さん、来年もよろしく！どうぞ、良いお年をお迎え下さい！（ちょっと早かったかしら）

文： 能登 祐子



クリスマスやお正月など季節の飾りつけはおとなになっても心がウキウキしますね。



常盤のスギの葉を差し込んでリースも完成し、すっかりクリスマスらしくなりました。



クリスマスと言えば赤鼻のトナカイ！近々、ウッディさんないさんの新製品もディスプレイに登場します。